

本校生徒が神奈川県黒岩知事と 対話を行いました

10月30日（水）18：30よりソリッドスクエアホールにて開催された「黒岩知事との『対話の広場』地域版 川崎会場 持続可能な神奈川に向けて『川崎発！みんなでできるリサイクル～持続可能な社会を目指して～』」に日ごろ環境問題へ関心を持ち、啓発活動を行っている生徒が4名参加しました。

冒頭神奈川県黒岩祐治知事から国や国連から高い評価を受けている神奈川県のSDGsへの取り組みについて教えていただき、その後は、神奈川県内で取り組まれているリサイクルについてお二人の方からお話を伺いました。お1人目は使用済みプラスチックから水素、アンモニア、二酸化炭素を作り出している企業から、お2人目は、川崎市内の公立小学校から給食の廃油を回収して石鹸を作るNPOから、その取り組みについて教えていただきました。どちらも、これまでは廃棄されていたゴミを原料として製品を作り出していることがどれほど有意義であるかを語っていらっしゃいました。

その後は、黒岩知事ファシリテーターのもと、参加者と講演者や知事との活発な対話が行われました。多くの若者が環境問題を「自分事」としてとらえ、持続可能な社会にするための課題と問題解決への関心が高いことに感心いたしました。参加した本校生徒も、積極的に発言し、若者よりも大人の関心が低いことが問題であると提言していました。

